

ワープ上里（上里町総合文化センター） 感染拡大防止ガイドライン

2022年6月13日現在

本ガイドラインは施設の利用再開にあたり、皆様に安心して施設をご利用いただけるように国や埼玉県及び上里町の指針を参考に感染拡大防止策を定めたものです。ワープ上里をご利用いただく皆様におかれましても、これらの対策の実施にご理解協力いただけますようお願い致します。なお、本ガイドラインは状況に応じて随時見直してまいります。

利用人数の制限

・飛沫のリスクによる感染拡大防止のため、多目的ホールを利用する場合には利用内容により下記の通り客席の収容人数を制限させていただきます。

記

大声を伴わない催しでの利用 収容人数の100%（500名）

（例：クラシックコンサート、演劇、舞踊、講演会等）

大声を伴う催し等での利用 収容人数の※50%（250名）

（例：ロックコンサート、客席のお客様が一緒に歌うコンサート等）

※客席にはグループごとに着席するものとして、グループとグループの間を1席以上、開けてください。また、飛沫によるリスクを軽減するため舞台上では可能な限り、アクリルパーテーション（貸出致します。）を使用してください。また、客席の最前列を開けるなどの感染拡大防止対策を講じてください。

・制限をする催し物については、ワープ上里にお問合せください。

・舞台・控室・会議室・教養文化室・研修会議室・工芸実習室・2階控室については人数制限を行いませんが、このガイドラインの感染防止対策を講じた上での利用をお願い致します。

入館（参加）者の制限

・次の方については利用の自粛要請と入館制限を行います。

- ・37.5℃以上の発熱がある方（37.5℃以下でも、ご自身で少しでも異常を感じられる場合）
- ・風邪症状（咳、鼻水、くしゃみ、鼻閉、喉の痛みなど）
- ・体調不良（だるさ、息苦しさ、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、頭痛、間接・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐など）
- ・過去2週間以内に発熱や感冒症状で受診や服薬をした方
- ・過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触がある方

3 密回避策

▶密閉空間を避ける

- 適宜休憩をとり、2方向の窓か窓と入口のドアを開け、数分間換気をしましょう。
- 催し物を開催する場合は開演前、休憩時、閉演後に扉を開放し換気をしましょう。
- 催し物を開催する場合は開場時間を早める、休憩時間を長くする、閉演後は分散退場などの対応で人が一カ所に滞留しないようにしてください。

▶密集場所を避ける

- 人と人との距離少なくとも1m以上を常に意識して確保してください。
- イベント等を開催する場合の入退場の列でも社会的距離を確保して前の人に近づきすぎないように注意しましょう。

▶密接場面を避ける

- 近い距離での会話や発声時には、マスクを外さないでください。
- ロビーでは、水分補給のための飲料摂取のみ可能とします。
- 各施設（部屋）での飲食は、感染対策を行った上で可能とします。ただし催し物においては、公演関係者のみの飲食とし、観客等の飲食は行わないでください。

リスク回避

▶来館時には消毒液による手指消毒を行ってください。

▶備品（長机、椅子等）使用後は消毒液による消毒を行ってください。

▶施設使用後は、消毒液によりドアハンドルの消毒を行ってください。

▶感染者が発生した場合に備え、入館（参加）者の氏名、連絡先を把握し、健康状態の確認ができるよう参加者リスト作成例を参考に入館（参加）者リストを作成してください。

※施設ご利用のお客様から感染者が発生した時にリストの提出を求める場合があります。

